

大分市誕生100年記念事業 大分合同新聞創刊125周年記念事業

風を食べるビーチアニマル テオ・ヤンセン展 特別企画

トークセッション

『テオ・ヤンセン × つくりビット』

7月9日から大分市美術館で行われる「テオ・ヤンセン展」を記念してトークセッションを開催します。世界的なアーティストのテオ・ヤンセン氏と2人の日本人アーティストが“ものづくり”という視点でトークを繰り広げます。ぜひご参加ください。

入場無料
定員300名

とき 平成 7月16日(土) 13:00~15:25
23年 (開場12:30)

ところ トキハ会館 5F ローズの間
(大分市府内町2-1-4)



ビーチアニマル/風を食べて動く“生命体”は、オランダの砂浜で日々進化している。電気コードなどの配線を保護するプラスチックチューブが主な素材。

出演者



Theo Jansen

テオ・ヤンセン 氏

1948年、オランダ・スフェベニンゲン生まれ。デルフト工科大学で物理学を学び、画家、新聞コラムニスト。1990年からビーチアニマルの制作に入る。09年には国連環境計画のエコアワードを受賞。

団塚 栄喜 氏
(ランドスケープデザイナー)

松岡 勇樹 氏
(アキ工作社 代表取締役社長)

申し込み 方 法

入場は無料ですが、聴講券が必要です。ハガキまたはFAXでお申し込みください。名前、郵便番号、住所、年齢、電話番号を明記の上、〒870-8605 大分市府内町3-9-15 大分合同新聞社 読者・ビジネスサポート部まで。 FAX 097-538-9725
応募者多数の場合は抽選になります。※ご応募いただいた個人情報は、大分合同新聞社が管理し、このイベントの連絡のみに使用します。
○お問い合わせ/大分合同新聞社 読者・ビジネスサポート部 TEL 097-538-9715

7月8日(金)必着

主催/大分合同新聞社

協力/テオ・ヤンセン展実行委員会

後援/大分県、大分県教育委員会、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、OCT大分ケーブルテレコム、エフエム大分、NOAS FM、おおいたインフォメーションハウス

特別協賛/  TOKIWA 株式会社 トキハ